

けやきセミナー teacher's 版 No.5

○ デジタル教科書って？

2019年4月に施行された「学校教育法等の一部を改正する法律」により、教育課程の一部において、紙の教科書に代えて学習者用デジタル教科書を使用することができるようになりました。これを受けて、令和2年度より学習用デジタル教科書の発売を開始しています。

デジタル教科書は、原則として紙の教科書と同じ内容です。映像教科書や朗読音声などを収録することができません。その代わりに、白黒反転や本文の拡大や総ルビ表示、文字色や背景色の変更、本文の機械音声による読みあげ機能等を備えています。

これらの機能により、視覚障害、学習障害等の特別な支援を必要とする生徒や在県等の生徒を含め、従来の紙の教科書だけでは難しかった生徒にとっても教科書の内容をより理解しやすくなると言われています。



機能	機能
拡大機能	画面を大きく拡大して見ることができる
音声再生機能	詩の朗読や英語の読み上げや発音などを聞くことができる
アニメーション機能	アニメーションや動画を見ることができる
参考資料機能	教科書紙面にはない画像や資料を見ることができる
書き込み機能	画面上に線や文字を書くことができる
	画面上で、ノート、カード、マップ、ふせんなどに考えを書くことができる
作画、描画機能	画面上で、図を動かしたり数を変えて調べることができる
文具機能	画面上で、分度器やコンパスなどを使うことができる
保存機能	画面への書き込みなどを保存し、また、見ることができる
正答比較機能	正解を画面に出して自分の答えと比べたり、発音を音声認識して自動チェックしたりすることができる

○ デジタル教科書の効果的な活用方法

①自分の学習記録を残し振り返る

デジタル教科書の書き込み機能により、自分の考え等を記録しやすいので学習の記録を蓄積し振り返ることができます。

②複数の学年、教科の教科書をまとめて持ち運び

1つの端末に入れて持ち運ぶことが可能なので教科書の横断的な学習の充実が期待できます。

③教科書と連携するデジタルコンテンツを利用

- 令和2年度キーワード…「組織化」「共有・協働」「探究」「ユニバーサルデザイン」「チャレンジ」
- CHALLENGE…各自の目標を見つけ、それに向かって自らの能力や適性を伸ばし、挑戦し続ける
- INDEPENDENCE…民主社会の担い手として、優れた判断力と強い責任感を備えた人物を育てる
- GLOBAL…国際社会の一員としての自覚を持ち、自国の文化や習慣を大切にすると同時に、他国の文化や習慣を理解できる人間に育てる